



# せたがや区議会だより

No.253

平成28年(2016年)1月1日  
発行 世田谷区議会

〒154-8504 世田谷区世田谷4-21-27  
TEL(5432)1111代表 FAX(5432)3030  
<http://www.city.setagaya.lg.jp/kugikai/index.html>

## 認定こども園保育料条例などを可決 第4回会 定例

迎春



区役所から撮影

### 議決内容

議決された案件の概要をご紹介します。今回の定例会には、区長から30件の案件が提出され、全て可決しました。

●**条例の新設** 1件

○認定こども園保育料条例 (全員賛成)

区立認定こども園の設置に伴い、保育料などを定める。

●**条例の改正** 25件

○情報公開条例 (全員賛成)

○個人情報保護条例 (全員賛成)

―以上2件は、行政不服審査法の改正に伴い、審査請求について審理員による審理手続を不要とする場合に係る事項を定めることなど。

○情報公開・個人情報保護審査会条例 (全員賛成)

条例名を行政不服審査会及び行政不服審査における費用負担に関する条例に変更するとともに、行政不服審査の費用負担に係る事項を定めることなど。

### 新年のごあいさつ



世田谷区議会議長  
上島よしもり

明けましておめでとつございませう。本年も、区民の皆様にとつて幸多き一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

昨年4月の世田谷区議会議員選挙において、50名の議員が皆様の信託を受け、世田谷区議会は新た

○職員退職手当条例 (全員賛成)

○地域保健福祉推進条例 (全員賛成)

○水防・応急措置業務従事者の損害補償条例 (全員賛成)

―以上3件は、行政不服審査法の改正に伴い、必要な規定を整備する。

○職員育児休業条例 (全員賛成)

地方公営企業法の改正に伴い、必要な規定を整備する。

○人事行政運営等の状況公表条例 (全員賛成)

地方公務員法の改正に伴い、人事行政の運営状況に係る報告事項に人事評価の状況などを追加する。

○職員の勤務時間、休日、休暇条例 (全員賛成)

○幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇条例 (全員賛成)

○幼稚園教育職員給与特別措置条例 (全員賛成)

○職員の特殊勤務手当条例 (全員賛成)

―以上4件は、地方公務員法の改正に伴い、必要な規定を整備する。

に始動しました。今後も、皆様の声が区政にしっかりと反映されるよう、全力を尽くしてまいります。さて、2020年東京オリンピック・パラリンピックに関し、区内での馬術競技の開催や米国選手団の事前キャンプの実施が決定しました。国際交流やまちのにぎわいの創出につながる絶好の機会となります。区議会としても、執行機関と緊密な連携を図りながら、成功に向けて鋭意努力してまいります。26年度決算では、25年度に引き続き基金残高が特別区債残高を上回りました。しかし、本庁舎整備

や保育待機児対策などの山積する区政課題に対応するには、財政基盤の強化への一層の取り組みが必要となります。持続可能な行政運営に向けて行政改革が着実に進むよう、議決機関である区議会は、その権能を十分発揮し、執行機関の取り組みを注視してまいります。世田谷区議会は、選挙権年齢の18歳への引き下げも踏まえ、区議会活動の一層の周知に努めるとともに、執行機関と切磋琢磨し、区の発展に尽力していく所存です。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

○区税条例 (全員賛成)

地方税法などの改正に伴い、軽自動車税の税率を改定することなど。

○総合運動場条例 (全員賛成)

総合運動場の指定管理者が徴収すべき料金に大蔵運動場駐車場の利用料金を加えることなど。

○大蔵第二運動場条例 (全員賛成)

大蔵第二運動場の管理を指定管理者に行わせることができる旨の規定を追加することなど。

○学童クラブ条例 (全員賛成)

下北沢小の設置に伴い、下北沢小新BOP学童クラブの活動場所を代田6-21-5に定めることなど。

○保育料条例 (全員賛成)

区立認定こども園の設置に伴い、区立認定こども園を利用する支給認定子どもの保育料の取り扱いを定める。

○公園条例 (全員賛成)

大蔵運動公園駐車場の管理運営業務をスポーツ推進担当部に移

管することに伴い、規定を整備するとともに、次の公園を新設する。

| 名称           | 所在地        |
|--------------|------------|
| 成城一丁目西公園     | 成城1-15-6   |
| 千歳台二丁目ひよこ公園  | 千歳台2-45-13 |
| 北鳥山三丁目松葉記念公園 | 北鳥山3-20-33 |

○学校設置条例 (全員賛成)

太子堂小の位置を太子堂5-7-4に、代沢小の位置を代田1-13-9に変更するとともに、花見堂小を廃止することなど。

〈8ページへ続く〉

### 会派名

自民 自由民主党世田谷区議団  
公明 公明党世田谷区議団  
民主 民主主義市民党世田谷区議団  
共産 日本共産党世田谷区議団  
F行 革新無所属世田谷区議団10番 維新希望 せたがや希望の会  
無減連 無所属減税せたがや無所属連合  
生ネ 生活者ネットワーク世田谷区議団  
虹 二レインボー世田谷  
SPJ 二せたがやプロジェクト  
世田谷 二世田谷無所属

公職選挙法の規定により、議員の寄附行為や時候のあいさつ状などは禁止されています。

# 平成28年(2016年)年頭に当たって

議員の連絡先は平成27年12月22日現在

## 自由民主党 世田谷区議団

明けましておめでとござい  
ます。皆様には、日ごろから多大な  
るご支援を賜り、心より御礼申し  
上げます。

私たちの最も重要な使命とは、  
区民の皆様の生命と大切な財産を  
守ることです。また、今後30年以  
内に70%の確率で首都直下地震が  
発生すると警鐘が鳴らされている  
中で、災害への万全な備えは行政  
の重大な責務であります。

世田谷区は、これまで多くの皆  
様とともに懸命にまちづくりを進  
めてまいりました。特に、弱点で  
ある道路整備は、東京都ともしつ  
かりと連携しながら取り組んでき  
ましたが、区長は、防災上重要で  
ある補助54号線について、今後10  
年の都市計画道路優先整備路線か  
らの見直しを唐突に公言しました。

我が会派からの再三にわたる必  
要性の議論を軽視した見直しの判  
断は、東京オリンピック・パリリ  
ンピックを機とした新たな賑わい  
の創出や保育待機児対策、高齢者  
施策など喫緊の課題に関し、東京  
都との連携強化が一層求められる  
中で、甚大な支障を来すものです。  
自由民主党世田谷区議団は、こ  
れからも区民の皆様にとって真に  
必要な政策を前に進めるため、28  
年度予算審議において、しっかりと  
と区長と対峙議論してまいります。

我が会派では、東京オリンピック  
・パリリンピックが開催される  
2020年を一つの区切りと捉え、政策  
集『2020年の世田谷に向けて』を取  
りまとめました。具体的政策課題  
に、以下のとおり取り組みます。

- 【区民のライフステージに応じ  
た環境の整備】乳幼児期から高  
齢期まで、区民の生涯を通じた  
ニーズにきめ細かく対応し、そ  
れぞれが自立しながら、地域の  
中で支え合い、健やかに生活で  
きるよう環境を整備します。
- ① 妊娠出産・子育て支援（生まれ  
る前から子育てを支援します。）
- ② 教育の充実（全国トップクラス  
の学校教育を目指します。）
- ③ 障害児・障害者支援（個別の特  
性に応じた支援を充実します。）
- ④ 就労・仕事支援（職住近接が可  
能な環境をつくります。）
- ⑤ 結婚・家族支援（結婚しても世  
田谷に住み続けたい人を応援し  
ます。）
- ⑥ スポーツ・文化の推進（スポー  
ツと文化のまち世田谷のさらな  
る飛躍を目指します。）
- ⑦ 地域活動支援（お互いに支え合  
える地域の絆をつくります。）
- ⑧ 健康・長寿の推進（23区トップ  
の健康長寿を目指します。）

●【区民の生命と財産を守る安全  
・安心の基盤整備】都市基盤の  
整備、安全・安心な環境づくり  
など、区民生活を守り支える「



おぎの けんじ  
〒158-0093  
上野毛4-13-11  
6809-7120



いし かわ ゆき お  
石 川 征 男  
〒157-0072  
祖師谷1-9-16  
3483-5111



いし かわ ナオミ  
〒157-0061  
北鳥山6-11-3  
3300-1176



あ べ ひろゆき  
〒154-0002  
下馬3-16-13  
3413-3740



こう の とし ひろ  
河 野 俊 弘  
〒154-0023  
若林1-16-1-303  
6805-4054



かみやま  
上山なおのり  
〒154-0002  
下馬1-18-7  
6805-2607



かみし ま  
上島よしもり  
〒156-0052  
経堂1-21-16-3F  
6356-4344



か とう  
加藤 たいき  
〒154-0017  
世田谷1-24-18  
6674-2391



みつ い  
三井 みほこ  
〒157-0066  
成城1-25-12  
3415-5255



ま な べ  
真鍋よしゆき  
〒157-0063  
粕谷4-20-18  
3300-3940



は た け や ま しん い ち  
畠 山 晋 一  
〒156-0041  
大原1-16-3-112  
3466-7005



す が ぬ ま  
菅沼 つとむ  
〒154-0015  
桜新町1-14-18  
3428-2161



わ だ ひろし  
和田ひでとし  
〒158-0083  
奥沢1-40-2  
3720-3542



よし ひろ  
ゆ さ 吉 宏  
〒158-0094  
玉川3-1-18-402  
5797-5050



やま の う ち あ き ら  
山 内 彰  
〒154-0001  
池尻4-29-18  
3422-3455



やまぐ ち  
山口ひろひさ  
〒158-0082  
等々力5-4-2-602  
3702-1819



その べ せいや  
そのべ せいや  
〒158-0097  
用賀4-11-15-401  
090-6939-7273



おお ば ま さ ひろ  
大 庭 正 明  
〒157-0063  
粕谷3-15-3  
3307-1179



も も の  
桃野よしふみ  
〒157-0067  
喜多見8-4-12-103  
6751-1781



な か ゆう  
田 中 優 子  
〒156-0043  
松原4-34-20-309  
3322-8131

## 無所属・世田谷 行革110番・維新

新年、明けましておめでとござ  
います。昨年4月の区議選を経て、  
大庭正明、田中優子、桃野よしふ  
みに、新人そのべせいや議員が加  
わり、4名の会派となりました。  
これまで同様、ブレずに、一貫し  
て税金の使い方を厳しくチェック  
し、区民のための街づくりとなる  
よう努めてまいります。特に、区



縁の下の力持ち」になります。  
①道路・交通環境の整備推進（世  
田谷の弱点）を克服します。）  
②都市基盤の整備推進（誰もが歩  
いて楽しいまちをつくります。）  
③防犯・交通安全対策の強化（安  
全・安心な暮らしを守ります。）  
④防災対策の強化（いつか必ずや  
つてくる災害に万全の備えをし  
ます。）  
⑤環境の保全（美しい自然を守り、  
未来に継承します。）

●【断行すべき行政改革】持続可  
能な区政運営には、安定的な財  
政基盤を築くことが不可欠です。  
人件費の削減や組織の合理化、  
さらなる民間活力の導入など一  
現区政にはできない」行政改革  
を断行します。



も も の  
桃野よしふみ  
〒157-0067  
喜多見8-4-12-103  
6751-1781



な か ゆう  
田 中 優 子  
〒156-0043  
松原4-34-20-309  
3322-8131



た な か こ  
田中 みち子  
〒154-0021  
豪徳寺1-20-7-101  
3420-0737



た か お か こ  
高岡じゅん子  
〒156-0042  
羽根木1-31-3  
3420-0737

## 生活者ネットワーク 世田谷区議団

新年おめでとござい  
ます。今年も生活の視点から、政治をよ  
り身近な生活の道具としていける  
よう議会活動に取り組みます。子  
どもの貧困や格差の解消に向けた  
支援を充実させます。世田谷型の  
地域包括ケアシステムの全区展開、  
障害者差別解消法の施行などをい  
かし、区民一人ひとりの利益と尊  
厳をより大切にする区政を目指し、  
区民の皆様と共に歩んでいきます。



り き や  
あ べ 力 也  
〒157-0076  
岡本1-38-14-306  
3412-1021



あ ら こう じ  
青 空  
〒156-0041  
大原1-39-1  
3485-2726

夢とロマン。お金では買えない  
大切なものです。  
行政の仕事は税金で運営されて  
いますが、そこからお金にかえら  
れない付加価値を生み、誰もが夢  
とロマンを持って暮らせるよう、  
力を尽くしています。  
社会的弱者及びサラリーマン、  
働く女性、若者、高齢者の声を届  
け、役所や議会のムダを許さない  
区政を目指します。

## 無所属・ 減税せたがや無所属連合

# 明けましておめでとうございます

## 公明党 世田谷区議団

新年あけましておめでとうございます。皆様からの温かなご支援に心より感謝申し上げます。

さて、日本を取り巻く安全保障環境が変化中、我が党は平和の党としての姿勢を貫き、政府が戦後70年の平和国家としての歩みと、専守防衛を定める憲法の基本的考え方を踏み外すことがないよう強く求めてきた結果、全ての法案が専守防衛以上のことはしない、という憲法9条の精神に貫かれた平和安全法制が整備されました。

特に、我が国が戦後70年間、他国から攻撃の動機や正当性を与えない安心供与による安全保障を展開し、東アジアにおける平和的な民主主義国として安定化に貢献してきた歴史は、世界に誇るべき外交資産であり、最大のソフトパワーである、と高く評価されています。今後、世田谷区としてアジアをはじめとする諸外国と地域レベルにおいて、姉妹都市交流の倍増、経済や青少年、文化・芸術等の交

流に取り組み、1対1の絆を自らの潮流と共に高めていくことが、やがて国家間の信頼へと深まっていくと確信しています。

一方、区の自治体運営として大きな課題となるのが、いわゆる「自立都市せたがや」へどう向き合うのか問われる一年となります。

今後、超高齢化の進展に伴う大介護時代の到来も見据え、増える福祉需要に財政が維持できなくなり、公共サービスを次から次へ縮小するという短絡的な解決策に頼るのではなく、行すべきサービスの一部を民間と共に推進するという公民連携を進めていく必要があります。具体的には、①介護離職ゼロ②保育待機児ゼロ③孤立・孤独ゼロ④がんゼロ⑤不登校ゼロ⑥薬物ゼロの虐待ゼロを目指します。

そのために重要なのは、新たな公共サービスの提供を可能にする知恵の探求です。我が党は議会の立場から、財源・権限から自立した自治体として福祉・環境・まちづくり・教育の観点から自らの責任のもと、自治体運営に取り組み改革に打って出る決意です。本年も宜しくお願いいたします。



佐藤 弘人  
〒157-0071  
千歳台3-21-14  
3482-7732



河村 みどり  
〒157-0061  
北鳥山8-2-16-104  
3307-4884



岡本 のぶ子  
〒156-0054  
桜丘4-25-17-210  
3427-0557



板井 ひとし  
〒158-0087  
玉堤1-16-28  
3704-8405



平塚 敬二  
〒154-0022  
梅丘3-4-12  
3420-0240



津上 仁志  
〒154-0024  
三軒茶屋2-28-11  
5787-6162



高橋 昭彦  
〒156-0044  
赤堤2-30-12  
3327-0443



高久 則男  
〒154-0005  
三宿2-14-7-304  
3422-0828



星 養一  
〒154-0016  
弦巻1-28-18  
3426-7197



福田 妙美  
〒154-0017  
世田谷4-7-33-1F  
5797-9825

## 世田谷民主党・ 社民党区議団

新年明けましておめでとうございます。昨年は区長選で保坂区長を支持した5名の議員で新たな会派を形成し、少子高齢・人口減少、雇用・労働などさまざまな行政課題に取り組みました。

本年も行政改革を進め、以下の政策実現に注力して参ります。●「チルドレン・ファースト」社会の実現（保育待機児解消、子どもの貧困対策、子育て支援と学校教育の充実など）



中塚 さちよ  
〒156-0055  
船橋1-1-11 松本ビル3F  
3429-6078



風間 ゆたか  
〒154-0002  
下馬3-24-19  
080-5466-0024



中村 公太郎  
〒158-0081  
深沢5-10-6-202  
090-8050-2750



藤井 まな  
〒154-0012  
駒沢3-7-9-107  
080-3216-4603

## 日本共産党 世田谷区議団

新年あけましておめでとうございます。昨年の区議選では、みなさんのご支援で全員当選をすることができました。公約実現に全力をつくします。

安倍政権が強行した戦争法は、憲法違反です。立憲主義、民主主義、法の支配という国の存立の土台が根底からくつがえされかねません。今年は戦争法廃止に向けた大きな一歩を踏みだしましょう。日本共産党は戦争法廃止のため



桜井 穂子  
〒154-0024  
三軒茶屋1-6-11  
5481-2928



江口 じゅん子  
〒156-0044  
赤堤1-40-13-303  
5300-2735



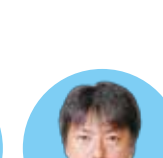
中里 光夫  
〒155-0033  
代田2-31-4-303  
3795-7091



村田 義則  
〒158-0081  
深沢4-7-12  
3703-7240

## せたがやの希望の会

新年、おめでとうございます。誰もが経験をしたことのない超高齢化社会へ突入するといわれる中、世田谷区がどのように対応していくべきなのか、われわれせたがや希望の会は、理念をもって一つひとつの政策提言に本年も取り組んでまいります。本庁舎建て替えを含め、公共施設の改革も目白押しの中、どう財政運営していくべきか、また地域・地区で安心して住み続けられるための政策、待ったなしの災害対策、待機児対策など、課題解決に全力で邁進してまいります。本年もよろしくお願い申し上げます。



阿久津 皇  
〒157-0073  
砧7-4-12-103  
6411-0515



小泉 たま子  
〒157-0068  
宇奈根3-14-28  
3415-0305



佐藤 美樹  
〒156-0045  
桜上水4-18-25  
6379-8300



ボロ市（東京都指定無形民俗文化財）

## レインボー 世田谷

慶春。一人の議員でも条理を尽くした議論で多くの成果をあげることが出来ます。本場に困っている人こそ声を上げることが難しい。少数者として生きてきた経験を糧に「ちいさな声」を代弁します！



川 あや  
〒156-0051  
宮坂2-26-24-203  
5799-7765

## せたがやすこやかプロジェクト

明けましておめでとうございます。本年も区民の皆様のすこやかな生活のために、子育て・教育環境整備、超少子高齢社会対策、公共交通の再整備に取り組んでまいります。皆様のご多幸をお祈りします。



すがや やすこ  
〒157-0064  
給田5-2-13-115  
090-2662-8887

## 世田谷無所属

謹賀新年。自転車の安全利用・図書館・グリラ豪雨対策・高齢者施策・教育等、本年も区民の皆様の立場に立ち、今までの取り組みを着実に前に進めてまいります。本年もよろしくお願い申し上げます。



ひうち 優子  
〒155-0033  
代田6-6-22-102  
3466-3858

# 代 表 質 問

11月24日及び25日の本会議で、5名の議員がそれぞれの会派を代表して質問を行いました。その一部を要約してお伝えします。

自由民主党世田谷区議団  
石川 征男議員



本庁舎整備に対する方針の見直し

**質問** 本庁舎整備に関し、重視すべきは災害対策機能の強化や区民の利便性向上などであることは明白だ。区長は景観の継承という妙なこだわりを捨て、考えを改めよ。

**区長** 示した案にとらわれず、庁舎の配置などへの議論を深めたい。

新たな課題を踏まえた区の将来像

**質問** 区政課題の解決に向け将来を見据えて行政改革を進めるべきだ。2020年東京五輪開催などの新たな課題も踏まえ、区民が安心して暮らし続けるための将来像を描け。

**区長** 緑豊かな文化を一層高め、区の魅力をさらに磨き輝かせる。

世田谷のブランド力の強化

**質問** 世田谷ブランドとして世田谷みやげなどがあるが、ブランドとは商品に限ったものではない。環境や教育などのあらゆる分野でブランド化への可能性を探れ。

**区長** 区民との協働を進め、世田谷ブランドの向上に努めていく。

2020年東京五輪を通じた区の発展

**質問** 2020年東京五輪に係る米国選手団事前キャンプの区内実施は、まちのにぎわい創出の好機となる。多様な可能性を見据えて全力で交渉に臨み、区の発展につなげよ。

**区長** 貴重な機会を積極的に有効活用し、区政の発展につなげる。

スポーツの場の整備拡充

**質問** 2020年東京五輪開催を見据え、スポーツの場を一層確保すべきだ。上野4丁目の官舎跡地に、防災機能だけでなく、スポーツ施設も備えた都市公園を整備せよ。

みどりとみず部長 関係機関と調整し、可能な限り速やかに整備を進める。

28年度予算編成で重視すべき視点

**質問** 区の政策の実現には、的確な財政見通しのもと、適正な投資と必要な見直しによるメリハリある財政運営を行うことが必要だ。この視点で28年度予算を編成せよ。

区長 中長期的な財政見通しのもと、適切な財源配分に努める。

抜本的な行政改革の断行

**質問** 新たな行政課題に対応するためには、不断の行政改革が不可欠だ。小手先の事務事業の見直しではなく、既存政策を大胆かつ抜本的に見直し、財源を確保せよ。

**区長** 区の構造改革につながる新しい行政改革を進めていく。

税収確保に向けた取り組みの強化

**質問** 持続可能な区政運営に向け、税収などの確保の取り組みを強化すべきだ。クレジットカード納付を導入して納付方法の選択肢をふやし、収率率向上につなげよ。

**副区長** 早期導入に向け、予算措置などを含めて検討していく。

高齢化の進展を見据えた対応

**質問** 急速に進む高齢化への対応は急務だ。健康寿命延伸に向けた介護予防の取り組みの拡充と、在宅ケアの支援の充実や介護施設整備の拡大にバランスよく取り組め。

**副区長** 双方のバランスを考慮した高齢者福祉施策を推進していく。

補助54号線の着実な整備

**質問** 補助54号線第2期3期事業の優先整備路線の扱いを見直せば、事業に協力した区民を裏切ることになり、道路事業全体への影響もはかり知れない。着実に整備せよ。

**区長** 1期区間の進捗状況などを総合的に検討し、判断していく。

交通不便地域解消への取り組み

**質問** 交通不便地域解消には新規バス路線の導入が必要だが、厳しい財政状況下では事業者への支援は難しく、採算性の点から容易ではない。課題解決に向け工夫せよ。

交通政策部長 関係機関などと連携を図り、解消に向けて取り組む。

世田谷の教育を支える教員の育成

**質問** 区の教育理念を実践し、子どもの健やかな成長を支えることができる教員を育成すべきだ。人事権の都から区への移譲を求めつつ、教員の質の向上にも取り組め。

**教育長** 国や都への働きかけを続けるとともに、教員の育成を行う。

公明党世田谷区議団

板井 斎議員



本庁舎整備の検討手法の見直し

**質問** 本庁舎整備に係る議論の積み重ねを無視し、庁舎が中庭を囲む景観を残す案を示した区長の意図は理解不能だ。全面改築を前提に基本構想の検討を民間に委ねよ。

**区長** 示した案にとらわれず、庁舎の配置などへの議論を深めたい。

新たな自治体間連携の取り組み

**質問** 区と縁組協定を結ぶ川場村はバイオマス発電や川場産材の販売による産業創出を計画中だ。産業振興協定を結び、特に川場産材を区の施設で積極的に活用せよ。

**区長** どのような協力が可能かを川場村と協議し、検討を進める。

保育待機児手当支給の早急な実現

**質問** 我々はやむなく補助対象外の保育施設を利用する世帯への待機児手当の支給を再三求めてきた。区は実施を早急に決断し、保育実態を分析して支給基準を作成せよ。

**副区長** 課題整理を進めており、財政的な規模の想定も行っている。

大規模長屋の建設への規制強化

**質問** 住宅密集地の中の道路から奥まった敷地への大規模長屋の建設について、規制対象とならない例がある。災害時の危険性を踏まえ、区は条例改正で至急対応せよ。

**副区長** 条例改正なども含めどのような取り組みが有効か検討する。

五輪選手と子どもの交流の促進

**質問** 2020年東京五輪は子どもが国際交流を図る絶好の機会となる。子どもが貴重な思い出を残せるよう、区内での米国選手団の事前キャンプの際に交流の機会を設けよ。

教育政策部長 選手との交流など、貴重な体験となる場を設けたい。

幼児教育センター機能の創設

**質問** 我々は就学前教育充実のための幼児教育センターの重要性を再三指摘してきた。早期に創設し、相談、研修、調査研究、啓発の機能に焦点を当てた施策を展開せよ。

教育長 具体的な取り組みを検討し幼児教育のビジョンを策定する。

安心して出産できる環境づくり

**質問** 安心して出産できる環境づくりに向け、専門職を一層活用すべきだ。妊娠期からの相談支援を担う母子保健コーディネーターへの助産師の活用を検討せよ。

保健所長 人材確保に当たっては、助産師の活用も含め検討していく。

多世代同居や近居への支援

**質問** 大介護時代への備えとして、多世代同居や近居への支援は重要だ。国が支援策の検討を始める中、区も具体的な支援策を打ち出せ。

都市整備部長 他区の実績なども分析し、支援のあり方を検討する。

胃がんABC検診の導入

**質問** 胃がんABC検診はがんの早期発見に大変有効であり、区の検診に早急に導入すべきだ。がん対策推進計画の策定に合わせ、具体的な検討を着実に進めよ。

保健所長 今後出される予定の国の見直し方針を踏まえて検討する。



本文中で使っている省略表記

みどりとみず部長

担当部長

交通政策部長

保健所長

東京五輪

東京オリンピックピック

パリンピック

清掃一組

東京二十三区清掃一部事務組合

支所

公取委

公正取引委員会

労基署

労働基準監督署

世田谷民進党・社民党区議団

中村 公太朗議員



貧困世帯への学習支援の利用促進

**質問** 貧困世帯の学習支援に重要な役割を担うがもスタディールームへの交通利便性を高め、利用を促すべきだ。ふじみ荘の無料送迎バスを活用するなど、工夫せよ。

**子ども・若者部長** 関係所管と利便性を高めるための工夫を検討する。

子ども食堂の取り組みへの支援

**質問** 子どもに食事の面で支援を行うNPOなどの子ども食堂は重要な取り組みだ。貧困が深刻化する中、活動が広がるよう支援せよ。

**保健福祉部長** 国の動向などを踏まえ、支援を検討していく。

世田谷清掃工場操業停止への対応

**質問** 世田谷清掃工場は操業停止を繰り返しており、ガス化溶融炉の構造に原因があるとも想定される。別形式での建てかえも視野に、的確な対応を清掃一組に求めよ。

**導・サ・フル** 抜本的対策の立案に向けた会議体で議論を進める。

いじめ対策専任の指導主事の設置

**質問** 子どものいじめが社会問題化しており、対策が急務だ。放課後などに各校を巡回調査する権限を持つ専任の指導主事を設置せよ。

教育長 指導主事の体制強化も視野に、総合的な対策を推進する。

中学生の海外派遣の定員拡大

**質問** 区の中学生海外派遣交流では男女同数での交流を前提としているが、ウイニペグ市では現数の男子生徒の確保さえ難しいと聞く。定員拡大に向け、前提を改めよ。

生活文化部長 人員増を含め、対応可能な範囲の調整を進める。

海外派遣の定員拡大に向けた交渉

**質問** 中学生海外派遣の定員拡大へのウイニペグ市との交渉を今後とも継続すべきだ。まずはウイニペグ市中学生親善訪問団の受け入れの機を捉え、会議の場を設けよ。

**生活文化部長** 意見交換については日程を調整していきたい。

日本共産党世田谷区議団

江口 じゅん子議員



区の福祉水準を守るための対応

**質問** 生活保護基準の引き下げに伴う国の激変緩和措置は27年度末までだ。区民生活を守るため、基準引き下げに伴い影響が生じる事業への区の経過措置は継続せよ。

**副区長** 経過措置の実績などを踏まえ28年度以降の対応を検討する。

子育てに重荷となる国保料の負担

**質問** 子どもがふえるほど一世帯の国保料均等割額の負担は重くなり、子育て世代の大きな負担である。子育てを応援する区の姿勢と逆行するのではないか。

**保健福祉部長** 子どもに係る負担軽減への国などの動向を注視する。

介護職員の処遇改善への取り組み

**質問** 介護職員の労働条件は厳しく、介護現場は深刻な人手不足に陥っている。職員の処遇改善を喫緊の課題と捉え、解決に尽力せよ。

**高齢福祉部長** 資質向上への研修をPRし、処遇改善につなげる。

小規模特養ホームの着実な整備

**質問** 特養ホームは在宅介護が困難になった際の最後のよりどころとなる重要な施設だ。特に、小規模特養ホームを全地区に整備せよ。

**高齢福祉部長** 成城、上北沢、下馬での開設の準備を進めている。

世田谷版ネウボラ実現への施策

**質問** 妊娠期から子育て家庭を支える切れ目のない支援（世田谷版ネウボラ）として、相談・支援をワンストップで受けられる子育て世代包括支援センターを設けよ。

子ども・若者部長 サービスを受ける区民の目線に立ち、検討を進める。

殿山横穴墓群の保存への取り組み

**質問** 外環道予定地から出土した殿山横穴墓群を田直公園と一体に遺跡公園として保存してほしいとの声がある。区は保存のための調査や検討を行い、国に働きかけよ。

**教育政策部長** 国などと教育的資源などとしての活用の検討を行う。

# 代 表 質 問



代表質問、一般質問の模様を  
ホームページで録画配信しています。  
**世田谷区議会 議会中継** で検索！

無所属・世田谷区議員 維新  
田中 優子 議員



## 免震構造による本庁舎の整備

**質問** 区は免震構造を基本とした方向で本庁舎整備を検討するとして、災害対応などを考えれば全建物に免震構造とするのが常識的だ。新庁舎は全て免震構造とせよ。

**副区長** 施設機能などを考慮する中で、多様な検討もあると考える。

## 本庁舎整備への区のお粗末な姿勢

**質問** 庁舎計画推進委員会を本年数回しか開いていないなど、区の本庁舎整備への姿勢は非常にお粗末だ。これで本庁舎整備に係る庁内合意がとれていると言えるのか。

**総務部長** 当該会議以外でも打ち合わせを重ね、検討を深めてきた。

## 本庁舎整備に係る方針の撤回

**質問** 区長が示した本庁舎整備に係る考え方に対し、多くの会派から否定的な意見が出ており議会の賛同は得られていない。意見を真摯に受けとめ、考え方を撤回せよ。

## 区内の母子家庭の経済状況

**質問** 子どもの貧困問題に対応するには特に貧困に陥りやすい母子家庭への支援が必要だ。区内の母子家庭を取り巻く状況を示せ。

**子ども・若者部長** 平均年間就労収入が100万から150万円未満の層が多い。

## 望まない妊娠を減らす取り組み

**質問** 児童虐待や貧困家庭の増加を防ぐには、その背景にある望まない妊娠を減らす取り組みが重要だ。区立校での性教育を充実せよ。

**教育政策部長** 関係機関と連携し、区立校での指導の充実を図る。

## 児童相談所移管への区長の決意

**質問** 児童相談所に係る権限と財源の区への移管について、区長は課題を述べるばかりで行動を起こしていない。移管実現を政策目標に位置づけ、具体的に取組め。

**区長** 児童相談所の設置の実現に向け、先頭に立って取り組む。

## 一般質問

11月25日及び26日の本会議では、31名の議員が区政をめぐる諸課題について質問を行いました。その一部を要約してお伝えします。

三井 みほこ 議員  
(自 民)



## 姉妹都市交流事業のさらなる発展

**質問** ウィニペグ市との姉妹都市交流事業を一層発展させるべきだ。中学生の派遣定員枠の拡大も視野に、事業に協力してきたマニトバ日本文化協会との連携を強化せよ。

**答弁** 協会と連携を深め、ウィニペグ市との交流を一層強化したい。

## 地域人材と連携した英語教育

**質問** 2020年東京五輪は子どもの英語への関心を高める好機となる。英語に触れる時間をふやすため、学校図書館などを活用し、地域人材と連携して英語教育を行え。

**答弁** 地域人材との連携の実現に向け、検討を進めていく。

## 学校施設の有効活用への取り組み

**質問** 高齢者の地域活動の活性化に向け、学校施設を有効活用すべきだ。学校施設が多機能化が進む現状も踏まえ、休日や夜間に一層利用しやすいよう取り組め。

**答弁** 集会室として活用できるよう多機能化なども視野に取り組む。

## 花見堂小跡地活用の検討のあり方

**質問** 花見堂小跡地活用に係る基本構想検討会が始まった。跡地が地域コミュニティの拠点として活用されるよう、区民からのさまざまな意見をしっかりとまとめよ。

**答弁** 地域から愛される施設の建設に向け、丁寧に取り組んでいく。

## 花見堂小の避難所機能の維持

**質問** 花見堂小の閉校後も、跡地には周辺住民の安全安心を守る災害時の避難所機能を維持すべきだ。防災倉庫や防火水槽、マンホール

トイレなどをしっかりと確保せよ。

## 花見堂小の歴史の継承

**質問** 多くの卒業生や地域住民の思い出や愛着が詰まった花見堂小の歴史を大切にすべきだ。跡地に建設する施設には、歴史を継承するためのスペースなどを設けよ。

**答弁** スペースを設けることなども視野に、具体的な検討を進める。

河村 みどり 議員  
(公 明)



## 障害児とその家族への支援充実

**質問** 医療的ケアが必要な子どもとその家族の支援を充実すべきだ。特に重症心身障害児に該当しない5歳未満の障害児がショートステイなどを利用できる施設をつくれ。

**答弁** まずは課題整理を図る中で可能かどうか検討していきたい。

## 千歳烏山駅周辺の駐輪場の改善

**質問** 閉鎖予定の烏山南駐輪場の代替となる3つの駐輪場は、広範囲に分散される予定だ。各所の空車情報がかかる情報板の設置などを行い、利用者を円滑に誘導せよ。

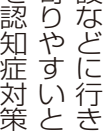
**答弁** 分散化により利用者に迷惑がかからないよう工夫する。

## メルクマールセタがやの周知徹底

**質問** メルクマールセタがやは、生きづらさを抱えた若者の支援に大きな役割を果たしている。情報提供手法を工夫し、支援が必要の人に活動内容を的確に周知せよ。

**答弁** さまざまな手段を活用し、支援が必要な人に情報を届ける。

## 佐藤 美樹 議員 (希望)



## 認知症の人にやさしい図書館

**質問** 既存の福祉施設などに行きづらい区民でも立ち寄りやすいといった図書館の特性を認知症対策につなげる取り組みが他自治体などで始まっている。区も実施せよ。

**答弁** 認知症者を対象にした図書館サービスを検討していく。

## 妊娠期からの支援体制の整備

**質問** 望まない妊娠のケース等を含め、妊娠期に悩みや不安を抱く親への支援について、地域子育て支援コーディネーターを活用し地域資源と連携して支援につなげよ。

**答弁** 妊婦が必要な支援につながるよう、地域資源と連携を深める。

## 基本計画の外部評価の進め方

**質問** 区は基本計画の外部評価を区民を交えて行うとしたが、指標等を用いた評価軸の設定や評価結果のアウトプットイメージの共有等は大きな課題だ。どう進めるか。

**答弁** 評価の軸となる基準を整え、事業を選定して評価を進めていく。

## たかじょう 訓子 議員 (共 産)



## 子どもの貧困に係る実態の把握

**質問** 子どもの貧困は表面化しにくく、周囲からの孤立につながる懸念もある。適切な支援に早期につなげるため、まずは区内での子どもの貧困に係る実態調査を行え。

**答弁** 区が保有する情報で不足する際は新たな調査も必要と考える。

## 不登校の子どもへの学習支援強化

**質問** 不登校になりひななく学級などへ通う子どもへの支援を強化すべきだ。進路の選択肢が狭まることのないよう、一人ひとりに寄り添った学習支援を充実せよ。

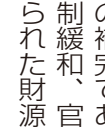
**答弁** さまざまな状況の子どもに心を配り、不登校対策を充実する。

## 新しい総合事業での入浴サービス

**質問** 介護保険制度の改正に伴い、新たな介護予防事業が実施される予定だ。自宅で入浴が困難な高齢者の誰もが入浴サービスを受けられるよう、しっかりと支援せよ。

**答弁** 介護予防ケアマネジメントで要望や状態を踏まえ援助を行う。

## ゆさ 吉宏 議員 (自 民)



## 規制緩和と官民連携での施策展開

**質問** 官から民へ、民間に出来ることは民間に、官は民の補完であるという考えの下、規制緩和、官民連携に取り組む、限られた財源

の中で、行政サービスを充実せよ。

## 官民連携による公園の活用の推進

**質問** 公園の利活用を推進すべきだ。エリアマネジメント活動団体とのイベントの実施など、官民連携を進めて積極的に活用できるよう、利用に係る基準の緩和を図れ。

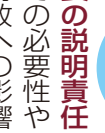
**答弁** 全国の事例も参考にイベントなどでの利用許可の判断を行う。

## 住民主体のまちづくりの推進

**質問** 住民の思いをしつかりと反映した住民主体のまちづくりを進めるべきだ。街づくり条例が果たす役割を十分認識し、住民の自発的な取り組みを一層発展させよ。

**答弁** 引き続き、さまざまな制度を活用して支援に取り組んでいく。

## 村田 義則 議員 (共 産)



## 本庁舎整備に係る区長の説明責任

**質問** 本庁舎整備はその必要性や新庁舎のあり方、区財政への影響についていまだに区民の十分な理解や合意が得られていない。区長はまず区民への説明責任を果たせ。

**答弁** 区民に十分な説明と情報提供を行い、理解や賛同を得ていく。

## 労働報酬下限額の設定

**質問** 公契約条例に基づく労働報酬下限額を早急に設定すべきだ。28年度に区が締結する契約に反映できるよう、公契約適正化委員会での検討に着手に取り組め。

**答弁** 28年度予算に労働報酬下限額を反映できるよう取り組む。

## 駒沢公園の屋外プールの再整備

**質問** 駒沢公園の屋外プールは老朽化のため23年に閉鎖されたが、利用を望む声は多い。2020年東京五輪に向けスポーツへの関心が高まっている今、都に再整備を求めよ。

**答弁** 施設を管理する都に整備の要望があったことを伝える。

## 津上 仁志 議員 (公 明)



## 医療的ケアに対応する施設の拡充

**質問** 区内には医療的ケアが必要な重度の心身障害者が自立訓練などを受けられる施設が少ない。新設される梅ヶ丘拠点に事業者と連携して対応可能な施設を整備せよ。

**答弁** 医療的ケアに対応できるよう、事業者と協議を進めていく。

## 三軒茶屋駅周辺の児童館の整備

**質問** 児童館での子育てひろば活動などは、育児の悩みを抱える保護者の負担軽減につながる。再開発などの機会を捉え、児童館がない三軒茶屋駅周辺に整備せよ。

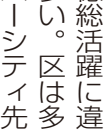
**答弁** 多様な資源を活用し親子が交流する場の充実に向け取り組む。

## 平和資料館を活用した教育の推進

**質問** 戦争の悲惨さと平和の大切さを理解し、次世代に伝承できる人材を育成すべきだ。区立校で平和資料館を訪れる機会を設定し、その成果を発表する場をつくれ。

**答弁** 平和資料館の利用を促す資料の作成などを検討していく。

## 風間 ゆたか 議員 (民主社)



## ダイバーシティ先進都市宣言を

**質問** 国の掲げる一億総活躍に違和感を覚える区民も多い。区は多様性を認め合うダイバーシティ先進都市を宣言し、多様な区民を支援する施策を積極的に展開せよ。

**答弁** 議論を成熟させて蓄積した上で政策理念に高めていきたい。

## フィンランド視察成果を反映せよ

**質問** 私が提言したフィンランドの就学前教育の視察を行ったことを評価する。教科日本語を見直し、オルタナティブ教育導入や就学前教育充実に向けて成果を反映せよ。

**答弁** 海外視察の成果を明確にするとともに、教育の充実に生かす。

## 道徳の教科化への慎重な対応

**質問** 自民党がごり押しして進めた道徳の教科化により価値観の押しつけが懸念される。教員が児童生徒の多様な価値観を評価するような指導とならぬように取り組め。

**答弁** 指導方法などを教育要領に位置づけ適切な指導の定着を図る。

問 質 一 般

おぎの けんじ 議員  
(自 民)



地域で子育てを支える風土の醸成

【質問】 区は子ども・子育て応援都市を宣言したが、積極的な啓発や大胆な支援策も講じず、実効性は疑問だ。地域で子育てを支える風土の醸成への啓発を継続的に行え。

【答弁】 地域や保護者などへの継続的な理解促進に取り組んでいく。

2020年東京五輪会場周辺の環境整備

【質問】 2020年東京五輪開催に向け、競技会場となる馬事公苑周辺の電線類地中化を進めるべきだ。時間的な制約を理由に断念せず、庁内で徹底的に検討して可能性を探れ。

【答弁】 さまざまな工法による整備の可能性について検討していく。

【本庁舎整備に向けた副区長の決意】 本庁舎整備の検討にいたずらに時間を費やすことは許されず、全庁的な検討会議の責任者である副区長は、強力なリーダーシップを発揮すべきだ。決意を示せ。

【質問】 28年2月の基本構想素案策定に向け、鋭意検討を進めていく。

阿久津 皇 議員  
(希 望)



2020年東京五輪に向けた施設の改修

【質問】 2020年東京五輪での米国選手団の事前キャンプ地となる総合運動場には老朽化などの課題がある。多くの観光客の来場も見据え、機能向上に向けた改修を計画せよ。

【答弁】 運動施設の整備に係る基本構想の策定に向けた検討を進める。

【商店街活性化に向けた支援の強化】 高齢化などに伴い組織が弱体化し、地域コミュニティの核となり切れていない商店街もある。若い経営者などとの意見交換を進め、真に必要な振興策を講じよ。

【質問】 区は寄附金を原資とした児童養護施設退所者向けの給付型奨学金制度を創設する。地域の活動

団体などと連携し、広く寄附を募るための具体的な方策を講じよ。

【答弁】 地域全体で支え合う持続可能な基金の構築に努めていく。

小泉 たま子 議員  
(希 望)



本庁舎整備の検討のあり方

【質問】 本庁舎整備には理念が必要である。役所の仕事の進め方そのものを考えるべき。真の行政改革は組織のスリム化である。本庁舎のあり方を区民参加で検討せよ。

【答弁】 機能的で簡素な体制を前提に、本庁舎整備の検討を進める。

【認知症対応も地区を中心とすべき】 区は今後地区を重視して事業展開を図るべきだ。新たに行う軽度や若年性の認知症の方の活動拠点づくりは地域単位ではなく、区民に身近な地区単位で取り組め。

【質問】 地域でのモデル事業実施後に地区への展開も想定している。

【お元氣高齢者施策の総合的な推進】 介護予防事業はお元氣高齢者も対象だが、区は相変わらず福祉の視点からしか施策展開していない。福祉保健と区民生活の領域の連携を深め、総合的に取り組め。

【質問】 高齢者を中心に多世代が交流して活躍できる取り組みを行う。

【佐藤 弘人 議員  
(公 明)】



官民連携の取り組みの推進

【質問】 財政状況が厳しい中でも行政需要の多様化に的確に対応できるよう工夫すべきだ。PFIの手法を積極的に導入するなど、官民連携の取り組みを一層進めよ。

【答弁】 よりよいサービスの提供に向け、官民連携の手法を検討する。

【にぎわいの創出拠点の整備】 2020年東京五輪に向け、にぎわいの創出に向けた拠点づくりに取り組むべきだ。設置条件が厳しい道の駅の整備が難しいのであれば、まちの駅の整備に着手せよ。

【答弁】 まちの駅の整備について、関係所管で連携して研究していく。

社会福祉事業団の経営改善

【質問】 介護事業所の倒産がふえる中、社会福祉事業団が質の高いサービスを持続的に提供するには自立した経営が不可欠だ。新規事業を展開できるよう経営改善を促せ。

【答弁】 自立への取り組みや新規事業の実現に向けた調整を図る。

羽田 圭二 議員  
(民主社)



若者の就労支援の強化

【質問】 税や社会保障を支える若い世代が安心して働き続けられるための支援が重要だ。区内の高校との連携を強化し、就労支援を必要とする若者を着実に支援せよ。

【答弁】 関係機関との連携を強化し、若者の就労支援の充実に取り組む。

【新たな介護予防事業の体制整備】 新しい介護予防・日常生活支援総合事業では、住民参加で高齢者の日常生活を支える活動も始まる。区は活動の拠点や担い手の確保にしっかりと取り組め。

【質問】 地域の団体への働きかけや説明会の開催などに取り組む。

【区民参加での自然エネルギー活用】 電力の小売自由化を見据え、自然エネルギーの活用推進への区民参加の取り組みを行うべきだ。

【質問】 区と連携する自治体の発電事業に区民が出資できる仕組みをつくれ。

【答弁】 中長期にわたり区民が参加できる仕組みづくりを進めている。

ひうち 優子 議員  
(世田谷)



図書館カウンターの設置拡大

【質問】 図書館カウンター二子玉川と三軒茶屋は駅の近くにあり、夜遅くまで開館して大変便利だ。図書館不便地域である下北沢や等々力の駅周辺にも設置せよ。

【答弁】 既存の図書館カウンターの機能の検証を踏まえ検討を進める。

【地下式立体駐輪場の整備を進めよ】 下北沢や二子玉川、三軒茶屋の駅周辺への駐輪場の増設を望む区民の声にこたえるべきだ。ある

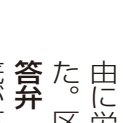
程度狭い土地であっても設置が可能な地下式立体駐輪場を整備せよ。

【答弁】 必要な用地面積が確保できない場合の選択肢の一つと考える。

【認知症高齢者を見守る地域づくり】 高齢化が進む中、認知症対策は重要な課題だ。あんしんすこやかセンターを中心に相談支援体制を強化し、認知症高齢者を温かく見守る地域づくりを進めよ。

【答弁】 認知症サポーターの養成や認知症力Fの普及を一層進める。

安部 ひろゆき 議員  
(自 民)



区道へのベンチ設置の拡大

【質問】 妊婦や高齢者は、歩行が困難なために外出をためらうことがある。福祉政策の観点からも区道へのベンチ設置を進め、安心してまち歩きを行える環境を整備せよ。

【答弁】 要望がある際には調査検討を行い歩道への設置に努めている。

【特定健診の受診率向上への工夫】 他自治体で実証されているように健診は医療費削減に有効だ。特定健診受診者にインセンティブを設けるなど受診率向上への工夫を行い、国保会計の健全化を図れ。

【質問】 健診による病気の早期発見を促し医療費適正化につなげたい。

【医療情報のデジタル化の推進】 医療分野での情報共有を進めるため、国は医療情報のデジタル化を進めている。区も委託している夜間や休日の診療事業における医療情報のデジタル化を進めよ。

【質問】 国の動向を注視し、関係機関と連携して検討していく。

【桃野 よしふみ 議員  
(F 行 革)】



全区立中の自校調理方式への転換

【質問】 太子堂調理場を大規模改修で延命しても、将来再度の改修が必要となる。民間給食施設の活用が無理ならば、給食室がない区立中を自校調理方式などに転換せよ。

【答弁】 改築などの機会を捉え、可能な限り計画的に転換を図る。

太子堂調理場の改修以降の対応

【質問】 太子堂調理場の改修中・後も給食提供に影響が出ないよう対応に万全を期すべきだ。子どもたちに仕出し弁当を食べさせるような事態を生じさせないと約束せよ。

【答弁】 可能な限り保護者の理解を得られるような手法を検討したい。

【行政指導が相次ぐ文化財団の是正】 文化財団は、不適切な取引を理由とした公取委からの行政指導に加え、不適切な労務管理を理由に労基署からも行政指導を受けた。区の指導不足であり猛省せよ。

すがや やすこ 議員  
(SPJ)



区の財政見通しと子ども関連予算

【質問】 社会保障費などが年々増加する中、子ども関連予算の確保は重要だ。将来世代へ負担を残すことのないよう、中長期的的確な見通しを持ち、財源確保に努めよ。

【答弁】 的確な見通しのもと、計画的な財政運営が一層必要と考える。

【女性特有の疾患に係る教育の充実】 子宮内膜症などの女性特有の疾患は、早期の治療で重症化を防ぐことができる。正しい知識を持つて適切に対応できるよう、区立校で疾患に係る教育を充実せよ。

【質問】 関係機関と連携しながら、指導の充実を図っていく。

【女性特有の疾患に係る啓発の強化】 女性特有の疾患に罹患したことに気づかず重症化してしまうケースも多い。区施設の女性用トイレにポスターを掲示するなど、早期発見への啓発を積極的に行え。

【答弁】 身近な場所での啓発も含め、多様な機会を捉えて周知に努める。

【石川 ナオミ 議員  
(自 民)】



障害者への合理的配慮の徹底

【質問】 区の広報物に音声コードの位置を示す切り欠きがないものがある。障害者差別解消法の施行後

は合理的配慮が区の義務となることを認識し、対応を徹底せよ。

【答弁】 全所管が十分理解した上で対応するよう、周知徹底に努める。

【学校エコライフ活動の推進】 子どもの環境に対する意識を育む学校エコライフ活動を効果的に推進すべきだ。大量に廃棄されている使用済み半紙のリサイクル活動を区立校で一層展開せよ。

【質問】 先進的な活動を支援し環境保全の意識を高めるよう取り組む。

【児童養護施設退所者への支援充実】 児童養護施設退所者が自己肯定感を持って成長していけるよう、支援を充実すべきだ。住宅支援に加え、切れ目のない支援として精神面の支援にも取り組め。

高岡 じゅん子 議員  
(生 新)



若者の社会参加促進への取り組み

【質問】 若者の社会参加を促進する取り組みが重要だ。若者が主体的に活動し、自分が社会から必要とされているという自己有用感の向上につながる機会を拡充せよ。

【答弁】 主体性の発揮という点に着眼し、若者支援を着実に進める。

【高齢者安心コールの利用促進】 地域住民からの高齢者の徘徊などの情報を的確に区につなぐことで見守りの力が向上する。高齢者安心コールを活用して対応できるよう利用への周知を徹底せよ。

【質問】 高齢者安心コールの利用促進に向け、一層の周知に努める。

【通所介護施設に係る事務の移管】 利用定員が18人以下の小規模型通所介護事業所に係る指定や指導監督の事務は、28年度に都から区へ移管される予定だ。区は人員体制を強化し、適切に対応せよ。

【答弁】 人員体制の強化を含め、指導体制の強化に向けた準備を行う。



# 問 質 一 般

真鍋 よしゆき 議員  
(自 民)



## 本庁舎整備に係る土地の有効活用

【質問】 低層の庁舎に固執しているなど、区長が示した本庁舎整備に係る案には不可解な点が多い。区長は偏った考えを改め、土地の有効活用の観点から抜本的に見直せ。

【質問】 指摘の点も含め、より幅広い可能性について議論を深めたい。

【質問】 本庁舎整備には巨額の費用がかかるため、財政負担の軽減に向けて整備手法を工夫すべきた。

【質問】 本庁舎の立地なども踏まえ、民間活力の活用を検討を進める。

【質問】 区長は議会への説明もなく、補助54号線第2期3期事業部分の優先整備路線としての扱いの見直しを検討しているが、議会軽視も甚だしい。着実に整備を進めよ。

【質問】 議会での議論も踏まえ27年度末までに整備方針に定めていく。

【質問】 区長は議会への説明もなく、補助54号線第2期3期事業部分の優先整備路線としての扱いの見直しを検討しているが、議会軽視も甚だしい。着実に整備を進めよ。

【質問】 議会での議論も踏まえ27年度末までに整備方針に定めていく。

【質問】 区長は議会への説明もなく、補助54号線第2期3期事業部分の優先整備路線としての扱いの見直しを検討しているが、議会軽視も甚だしい。着実に整備を進めよ。

【質問】 議会での議論も踏まえ27年度末までに整備方針に定めていく。

【質問】 区長は議会への説明もなく、補助54号線第2期3期事業部分の優先整備路線としての扱いの見直しを検討しているが、議会軽視も甚だしい。着実に整備を進めよ。

【質問】 議会での議論も踏まえ27年度末までに整備方針に定めていく。

【質問】 区長は議会への説明もなく、補助54号線第2期3期事業部分の優先整備路線としての扱いの見直しを検討しているが、議会軽視も甚だしい。着実に整備を進めよ。

【質問】 議会での議論も踏まえ27年度末までに整備方針に定めていく。

【質問】 区長は議会への説明もなく、補助54号線第2期3期事業部分の優先整備路線としての扱いの見直しを検討しているが、議会軽視も甚だしい。着実に整備を進めよ。

【質問】 議会での議論も踏まえ27年度末までに整備方針に定めていく。

【質問】 区長は議会への説明もなく、補助54号線第2期3期事業部分の優先整備路線としての扱いの見直しを検討しているが、議会軽視も甚だしい。着実に整備を進めよ。

【質問】 議会での議論も踏まえ27年度末までに整備方針に定めていく。

【質問】 区長は議会への説明もなく、補助54号線第2期3期事業部分の優先整備路線としての扱いの見直しを検討しているが、議会軽視も甚だしい。着実に整備を進めよ。

【質問】 議会での議論も踏まえ27年度末までに整備方針に定めていく。

【質問】 区長は議会への説明もなく、補助54号線第2期3期事業部分の優先整備路線としての扱いの見直しを検討しているが、議会軽視も甚だしい。着実に整備を進めよ。

【質問】 議会での議論も踏まえ27年度末までに整備方針に定めていく。

【質問】 区長は議会への説明もなく、補助54号線第2期3期事業部分の優先整備路線としての扱いの見直しを検討しているが、議会軽視も甚だしい。着実に整備を進めよ。

【質問】 議会での議論も踏まえ27年度末までに整備方針に定めていく。

【質問】 区長は議会への説明もなく、補助54号線第2期3期事業部分の優先整備路線としての扱いの見直しを検討しているが、議会軽視も甚だしい。着実に整備を進めよ。

【質問】 議会での議論も踏まえ27年度末までに整備方針に定めていく。

【質問】 区長は議会への説明もなく、補助54号線第2期3期事業部分の優先整備路線としての扱いの見直しを検討しているが、議会軽視も甚だしい。着実に整備を進めよ。

【質問】 議会での議論も踏まえ27年度末までに整備方針に定めていく。

【質問】 区長は議会への説明もなく、補助54号線第2期3期事業部分の優先整備路線としての扱いの見直しを検討しているが、議会軽視も甚だしい。着実に整備を進めよ。

【質問】 議会での議論も踏まえ27年度末までに整備方針に定めていく。

福田 妙美 議員  
(公 明)



## 姉妹都市交流発展への取り組み

【質問】 2020年東京五輪を機に、スポーツを初め、文化や芸術、産業などの各分野において姉妹都市交流発展への可能性を探るべきだ。専門部署を設け、総合的に対応せよ。

【質問】 多岐にわたる課題解決に向けて総合的視点での体制を組みたい。

【質問】 殿山横穴墓群の出土は、区民が歴史をじかに学ぶ絶好の契機となる。外環道の上部利用に際し、区民が身近に遺跡などについて学べる環境の整備を事業者に求めよ。

【質問】 遺跡活用の場として利用する方針が定まれば、働きかける。

【質問】 子育て世代が安心してイベントなどに参加できる環境の整備は重要だ。屋外イベントなどを実施する際に、授乳やおむつがえに利用できるテナントを配備せよ。

【質問】 他自治体の例を参考に世田谷らしい支援のあり方を検討する。

【質問】 子育て世代が安心してイベントなどに参加できる環境の整備は重要だ。屋外イベントなどを実施する際に、授乳やおむつがえに利用できるテナントを配備せよ。

【質問】 他自治体の例を参考に世田谷らしい支援のあり方を検討する。

【質問】 子育て世代が安心してイベントなどに参加できる環境の整備は重要だ。屋外イベントなどを実施する際に、授乳やおむつがえに利用できるテナントを配備せよ。

【質問】 他自治体の例を参考に世田谷らしい支援のあり方を検討する。

【質問】 子育て世代が安心してイベントなどに参加できる環境の整備は重要だ。屋外イベントなどを実施する際に、授乳やおむつがえに利用できるテナントを配備せよ。

【質問】 他自治体の例を参考に世田谷らしい支援のあり方を検討する。

【質問】 子育て世代が安心してイベントなどに参加できる環境の整備は重要だ。屋外イベントなどを実施する際に、授乳やおむつがえに利用できるテナントを配備せよ。

【質問】 他自治体の例を参考に世田谷らしい支援のあり方を検討する。

【質問】 子育て世代が安心してイベントなどに参加できる環境の整備は重要だ。屋外イベントなどを実施する際に、授乳やおむつがえに利用できるテナントを配備せよ。

【質問】 他自治体の例を参考に世田谷らしい支援のあり方を検討する。

【質問】 子育て世代が安心してイベントなどに参加できる環境の整備は重要だ。屋外イベントなどを実施する際に、授乳やおむつがえに利用できるテナントを配備せよ。

【質問】 他自治体の例を参考に世田谷らしい支援のあり方を検討する。

【質問】 子育て世代が安心してイベントなどに参加できる環境の整備は重要だ。屋外イベントなどを実施する際に、授乳やおむつがえに利用できるテナントを配備せよ。

【質問】 他自治体の例を参考に世田谷らしい支援のあり方を検討する。

【質問】 子育て世代が安心してイベントなどに参加できる環境の整備は重要だ。屋外イベントなどを実施する際に、授乳やおむつがえに利用できるテナントを配備せよ。

【質問】 他自治体の例を参考に世田谷らしい支援のあり方を検討する。

【質問】 子育て世代が安心してイベントなどに参加できる環境の整備は重要だ。屋外イベントなどを実施する際に、授乳やおむつがえに利用できるテナントを配備せよ。

【質問】 他自治体の例を参考に世田谷らしい支援のあり方を検討する。

【質問】 子育て世代が安心してイベントなどに参加できる環境の整備は重要だ。屋外イベントなどを実施する際に、授乳やおむつがえに利用できるテナントを配備せよ。

【質問】 他自治体の例を参考に世田谷らしい支援のあり方を検討する。

【質問】 子育て世代が安心してイベントなどに参加できる環境の整備は重要だ。屋外イベントなどを実施する際に、授乳やおむつがえに利用できるテナントを配備せよ。

【質問】 他自治体の例を参考に世田谷らしい支援のあり方を検討する。

## 緊急情報の多言語化の推進

【質問】 緊急情報が外国人にもしっかりと伝わるよう取り組むべきだ。

【質問】 2020年東京五輪開催により、多くの外国人が訪れることも見据え、緊急情報の多言語化を早急に進めよ。

【質問】 多言語での対応により情報を早急に届けられるよう検討する。

【質問】 上川 あや 議員 (虹)

【質問】 上川 あや 議員 (虹)

【質問】 上川 あや 議員 (虹)

【質問】 上川 あや 議員 (虹)

【質問】 上川 あや 議員 (虹)

【質問】 上川 あや 議員 (虹)

【質問】 上川 あや 議員 (虹)

【質問】 上川 あや 議員 (虹)

【質問】 上川 あや 議員 (虹)

【質問】 上川 あや 議員 (虹)

【質問】 上川 あや 議員 (虹)

【質問】 上川 あや 議員 (虹)

【質問】 上川 あや 議員 (虹)

【質問】 上川 あや 議員 (虹)

【質問】 上川 あや 議員 (虹)

【質問】 上川 あや 議員 (虹)

【質問】 上川 あや 議員 (虹)

【質問】 上川 あや 議員 (虹)

【質問】 上川 あや 議員 (虹)

【質問】 上川 あや 議員 (虹)

【質問】 上川 あや 議員 (虹)

【質問】 上川 あや 議員 (虹)

【質問】 上川 あや 議員 (虹)

【質問】 上川 あや 議員 (虹)

【質問】 上川 あや 議員 (虹)

【質問】 上川 あや 議員 (虹)

【質問】 上川 あや 議員 (虹)

【質問】 上川 あや 議員 (虹)

【質問】 上川 あや 議員 (虹)

【質問】 上川 あや 議員 (虹)

【質問】 時における道路状況の把握や物資輸送などへの活用の可能性を探れ。

【質問】 実用化している民間企業との連携も含め、積極的に検討する。

【質問】 区は国のモデル事業として、一部の区民に感震ブリーカーを配布している。モデル事業の結果から効果を検証し、設置基準の作成や普及啓発にしっかりと生かせ。

【質問】 関係所管で連携して具体的な普及促進策の検討に取り組む。

【質問】 河野 俊弘 議員 (自 民)

【質問】 河野 俊弘 議員 (自 民)

【質問】 河野 俊弘 議員 (自 民)

【質問】 河野 俊弘 議員 (自 民)

【質問】 河野 俊弘 議員 (自 民)

【質問】 河野 俊弘 議員 (自 民)

【質問】 河野 俊弘 議員 (自 民)

【質問】 河野 俊弘 議員 (自 民)

【質問】 河野 俊弘 議員 (自 民)

【質問】 河野 俊弘 議員 (自 民)

【質問】 河野 俊弘 議員 (自 民)

【質問】 河野 俊弘 議員 (自 民)

【質問】 河野 俊弘 議員 (自 民)

【質問】 河野 俊弘 議員 (自 民)

【質問】 河野 俊弘 議員 (自 民)

【質問】 河野 俊弘 議員 (自 民)

【質問】 河野 俊弘 議員 (自 民)

【質問】 河野 俊弘 議員 (自 民)

【質問】 河野 俊弘 議員 (自 民)

【質問】 河野 俊弘 議員 (自 民)

【質問】 河野 俊弘 議員 (自 民)

【質問】 河野 俊弘 議員 (自 民)

【質問】 河野 俊弘 議員 (自 民)

【質問】 河野 俊弘 議員 (自 民)

【質問】 河野 俊弘 議員 (自 民)

【質問】 河野 俊弘 議員 (自 民)

【質問】 河野 俊弘 議員 (自 民)

【質問】 河野 俊弘 議員 (自 民)

【質問】 河野 俊弘 議員 (自 民)

## 本庁舎整備に係る区の支出抑制

【質問】 税制改正などに伴う歳入減が懸念される中、本庁舎整備に係る区の支出を極力抑える取り組みを検討すべきだ。民間活力を導入するなど、あらゆる可能性を探れ。

【質問】 民間活力の導入について、さまざまな可能性を検討していく。

【質問】 文化財団行政指導への区の責任は

【質問】 文化財団の不適切な労務管理を過去に指摘したが、財団は実質的な改善を行わず、労基署から行政指導を受けた。実態を放置した責任の重さを区は十分認識せよ。

【質問】 財団への指導徹底が十分でなかったことを深く反省している。

【質問】 中里 光夫 議員 (共 産)

【質問】 中里 光夫 議員 (共 産)

【質問】 中里 光夫 議員 (共 産)

【質問】 中里 光夫 議員 (共 産)

【質問】 中里 光夫 議員 (共 産)

【質問】 中里 光夫 議員 (共 産)

【質問】 中里 光夫 議員 (共 産)

【質問】 中里 光夫 議員 (共 産)

【質問】 中里 光夫 議員 (共 産)

【質問】 中里 光夫 議員 (共 産)

【質問】 中里 光夫 議員 (共 産)

【質問】 中里 光夫 議員 (共 産)

【質問】 中里 光夫 議員 (共 産)

【質問】 中里 光夫 議員 (共 産)

【質問】 中里 光夫 議員 (共 産)

【質問】 中里 光夫 議員 (共 産)

【質問】 中里 光夫 議員 (共 産)

【質問】 中里 光夫 議員 (共 産)

【質問】 中里 光夫 議員 (共 産)

【質問】 中里 光夫 議員 (共 産)

【質問】 中里 光夫 議員 (共 産)

【質問】 中里 光夫 議員 (共 産)

【質問】 中里 光夫 議員 (共 産)

【質問】 中里 光夫 議員 (共 産)

【質問】 中里 光夫 議員 (共 産)

【質問】 中里 光夫 議員 (共 産)

【質問】 中里 光夫 議員 (共 産)

【質問】 中里 光夫 議員 (共 産)

【質問】 組織の形成を促し、集合住宅防災計画作成ハンドブックを配布せよ。

【質問】 自主防災組織の形成を促し、配布先の拡大に取り組んでいく。

【質問】 多世代交流の場の拡大

【質問】 富山型デイサービスは身近な地域で高齢者や障害者、子どもなどがともに訪れることができるデイサービスだ。区はこの理念を参考に多世代交流の場を創設せよ。

【質問】 多世代交流を促進し、地域に開かれた施設づくりを進める。

【質問】 烏山地域の交通不便地域の解消

【質問】 烏山地域における公共交通の充実の必要性が再三指摘されている。採算性を重視した乗り合い型のオンデマンド交通を導入し、交通不便地域の解消に取り組め。

【質問】 交通不便地域における移動手段の確保に向けて取り組む。

【質問】 田中 みち子 議員 (生 ネ)

【質問】 田中 みち子 議員 (生 ネ)

【質問】 田中 みち子 議員 (生 ネ)

【質問】 田中 みち子 議員 (生 ネ)

【質問】 田中 みち子 議員 (生 ネ)

【質問】 田中 みち子 議員 (生 ネ)

【質問】 田中 みち子 議員 (生 ネ)

【質問】 田中 みち子 議員 (生 ネ)

【質問】 田中 みち子 議員 (生 ネ)

【質問】 田中 みち子 議員 (生 ネ)

【質問】 田中 みち子 議員 (生 ネ)

【質問】 田中 みち子 議員 (生 ネ)

【質問】 田中 みち子 議員 (生 ネ)

【質問】 田中 みち子 議員 (生 ネ)

【質問】 田中 みち子 議員 (生 ネ)

【質問】 田中 みち子 議員 (生 ネ)

【質問】 田中 みち子 議員 (生 ネ)

【質問】 田中 みち子 議員 (生 ネ)

【質問】 田中 みち子 議員 (生 ネ)

【質問】 田中 みち子 議員 (生 ネ)

【質問】 田中 みち子 議員 (生 ネ)

【質問】 田中 みち子 議員 (生 ネ)

【質問】 田中 みち子 議員 (生 ネ)

【質問】 田中 みち子 議員 (生 ネ)

【質問】 田中 みち子 議員 (生 ネ)

【質問】 田中 みち子 議員 (生 ネ)



# 次回の定例会は2月下旬から開催する予定です

↑ページからの続き

## ○職員給与条例

賛成＝自民、公明、民主、共産、希望  
賛成多数  
生ネ、虹、SPJ、世田谷  
反対＝F行革、無減連

## ○幼稚園教育職員給与条例

賛成＝自民、公明、民主、共産、希望  
賛成多数  
生ネ、虹、SPJ、世田谷  
反対＝F行革、無減連

以上2件は、給料月額を改定することなど。

## ○区長等の給料条例

賛成＝自民、公明、民主、共産、希望  
賛成多数  
虹、SPJ、世田谷  
反対＝F行革、無減連、生ネ

## ○監査委員の給与条例

賛成＝自民、公明、民主、共産、希望  
賛成多数  
虹、SPJ、世田谷  
反対＝F行革、無減連、生ネ

## ○教育長の給与・勤務時間条例

賛成＝自民、公明、民主、共産、希望  
賛成多数  
虹、SPJ、世田谷  
反対＝F行革、無減連、生ネ

以上3件は、給料月額などを改定する。

## ○区議の報酬・費用弁償条例

賛成＝自民、公明、民主、希望、虹、SPJ、世田谷  
賛成多数  
反対＝共産、F行革、無減連、生ネ  
報酬月額などを改定する。

## ●負担付贈与の受入れ

(全員賛成)  
仮称区営豪徳寺アパートを都から受け入れる。

## ●特別区道路線の認定

(全員賛成)  
所在地  
延長(m)  
大蔵5・7、8  
75・90

所在地  
延長(m)  
八幡山1・19  
91・85

## ●人権擁護委員候補者の推薦

(全員賛成)  
田中京子氏、秋元直人氏を候補者として法務大臣あてに推薦することを可とする。

## 請願

皆さんから出された請願・陳情の審議結果などをお知らせします。

## ◆審議が終わったもの

○骨髄移植ドナーに対する支援制度の導入に関する請願  
1件  
(全員賛成)

## ◆趣旨採択したもの

○固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書等  
2件

の提出に関する請願

(全員賛成)  
○別居・離婚後の親子の断絶を防止する公的支援を求める陳情  
(全員賛成)

## ◆取り下げを承認したもの

○人種差別を扇動するヘイトスピーチを禁止し処罰する法律の制定を求める陳情  
(全員賛成)

○世田谷区立玉川福祉作業所の上用賀4丁目への移転計画に関する陳情  
(全員賛成)

## ◆新しく出されたもの

○沖縄の米軍普天間飛行場代替施設建設の早期実現、沖縄米軍基地の整理縮小及び負担軽減を求める意見書の採択を求める陳情  
1件

○外国人の人権が十分尊重されることを求める意見書等の提出に関する陳情  
2件

## ◆区民生活常任委員会に付託

○代田陶芸教室存続に関する陳情  
2件

○福祉保健常任委員会に付託  
3件

○年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書等の提出を求める陳情

る陳情

○世田谷区の保育待機児童減少の為に保育施設整備を進めることを求める陳情

○世田谷区の保育の量と質の充実を求める陳情

## 要望書

区議会は、次の要望書に関係機関あてに提出しました。

固定資産税及び都市計画税の軽減措置等の継続を求める要望書

区民や小規模事業者を取り巻く環境は、長期的な景気の低迷に加え、世界的規模の経済状況悪化などにより、危機的かつ深刻な状況にあり、雇用不安の拡大、金融事情の悪化、後継者不足など、さまざまな危機にさらされています。

このような社会経済環境の中で、世田谷区内の事業者は、厳しい経営を強いられ、その生活基盤は圧迫され続けています。

こうした中、東京都が実施している、軽減措置、減免措置が廃止されることになれば、小規模事業

者の経営や生活はさらに厳しいものとなり、地域経済への悪影響が懸念されます。

よって、世田谷区議会は東京都に対し、次の事項を実施されるよう要望いたします。

1. 小規模住宅用地に対する都市計画税の二分の一軽減措置を引き続き平成28年度以降も実施すること。

2. 小規模非住宅用地に対する固定資産税・都市計画税の2割減免措置を引き続き平成28年度以降も実施すること。

3. 商業地等における固定資産税・都市計画税について、負担水準の上限を65%に引き下げる減額措置を引き続き平成28年度以降も実施すること。

平成27年11月13日  
東京都知事 あて



## 区議会を傍聴してみませんか

本会議や常任委員会、特別委員会は、どなたでも傍聴できます。ぜひお越しになり、直接、会議の様子をごらんください。

傍聴席は、本会議では69席、委員会では6席（予算・決算特別委員会では12席）用意してあります。車いすでの傍聴もできます。

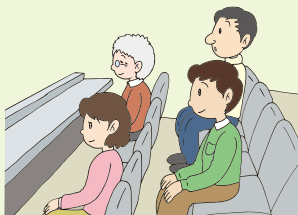
本会議や委員会の開催日については、区議会ホームページでご確認いただくか、区議会事務局にお問い合わせください。なお、定例会の会期については、区のおしらせにも掲載しています。

### ◇傍聴する場合

区議会事務局の傍聴受付で住所と氏名を記入し、傍聴券の交付を受けてください。

### ◇傍聴のお問い合わせ先

区議会事務局庶務係  
TEL (5432) 2772  
FAX (5432) 3030



## 編集後記

○今定例会では、36名の議員が、子育て支援策の拡充や本庁舎整備のあり方など、区政のさまざまな課題について質問を行いました。

○区議会定例会は、2、6、9、11月の年4回開かれます。本会議や予算・決算特別委員会が開催される際には、その模様をホームページでライブ中継するほか、区役所第1、第3庁舎、総合支所、市民活動支援コーナー（キャロットタワー3階）のテレビでも生中継します。また、ホームページではお好きな時間にのぞいていただけます。ぜひごらんください。

○区議会だよりのテ이프版とデジジ（CD-ROM）版を発行しています。視覚障害のある方などで希望される方には定期的にお送りしていますので、ご希望の際は区議会事務局調査係までご連絡ください。また、区議会だよりの点字版も発行しています。区立図書館で貸し出していますのでぜひご利用ください。なお、区立図書館では過去1年以内に発行された区議会だよりのテ이프版とデジジ（CD-ROM）版も貸し出していますので、合わせてご利用ください。

○お問い合わせやお気づきの点がありましたら、区議会事務局調査係までお寄せください。

TEL (5432) 2779  
FAX (5432) 3030

本紙に掲載された質問、答弁などの詳しい内容については、会議録（2月中旬発行予定）をごらんください。なお、会議録は、区立図書館、区政情報センター、総合支所、出張所、まちづくりセンターなどに備えてあります。また、ホームページでもごらんいただけます。